

経済論叢別冊

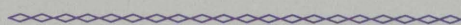
調査と研究

第2号

1992年4月

〈アラン・リピエッツ・ワークショップから〉

- レギュラシオン・アプローチと極東の資本主義……………八木紀一郎 1
- 付論：日本資本主義における欲望の誘導回路と
レギュラシオン理論……………斉藤日出治 8
- 講演：資本・労働関係の将来……………アラン・リピエッツ 10
- 日本製造業における労働のフレキシビリティ……………宇仁宏幸 20
- 韓国・台湾の1970年代、80年代の
経済的成功（概観）……………野村政修 29
- NIEs経済の成長と危機の構図……………李泰王 36



- 戦間期における住友銀行の基本動向……………東憲弘 46

京都大学経済学会